



第4回 W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会

1. フルコンタクト空手部門 2. 硬式空手道部門 3. 型部門 4. 2 ウェイシステム
 5. ケイオス-MAX 部門(K-プロ面着用, 打撃ルール)
 6. ケイオス-MAX 「WFCタイトル」部門(K-プロ面着用, 打撃ルール)

拝啓

今年新たな空手, (格闘技) 全ての空手今年新たな空手, (格闘技) 全ての空手ルールを認めた日本武道空手道の普及推進と世界平和を目的として設立された“W. M. K. O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道連盟”の大会もお陰様で今年『第4回 W. M. K. O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会』を開催に至りました。

皆々様に心から御礼と感謝を申し上げます。

今年、大手硬式空手道の組織である一般社団法人全日本硬式空手道連盟に移籍致しました。5月25日(日)に開催された“第1回硬式空手&フルコン空手グランドフェスティバル”も沢山の参加者を得、(社)全硬連の審判員全面協力により大成功に終わりました。ありがとうございました。

又、昨年正式に組織間提携した世界組織“I パンアメリカンus・KENSHINKAN・リーグ”と共に一致協力して世界普及を推進して参ります。何卒、宜しくお願い申し上げます。押忍。

結手

令和7年7月吉日

| | |
|-------------|------|
| 大会最高審判長 | 羽山威行 |
| フルコンタ外空手審判長 | 内田和久 |
| 大会実行委員長 | 佐藤真之 |
| 大会館長代行 | 羽山將太 |
| 大会運営委員長 | 松本啓司 |
| 大会副運営委員長 | 羽山大基 |

主催 W.M.K.O 世界マーシャルアーツ(武道)空手道連盟 総本部
 共催 一般社団法人 全日本硬式空手道連盟
 主管 国際 F.S.A 拳真館空手道連盟 総本部
 後援 世界 FSA 空手格闘技連盟
 開催日 2025年9月15日(月曜・祝日 敬老の日)
 時間 開場・受付 午前9時30分
 開会式 午前10時30分
 表彰 コート表彰式
 場所 国立代々木競技場第二体育館
 〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 TEL : 03-3468-1171
 交通 : JR 原宿駅下車徒歩5分

- カテゴリー
- ・フルコンタクト空手部門
 - ・硬式空手道部門
 - ・型部門(自由型)
 - ・2ウェイシステム 幼年～高校生 (フルコンタクト空手ルール)
4人制トーナメント全員表彰
 - 2ウェイシステム参加資格：拳歴の浅い入賞経験(過去に3位・準優勝・優勝)のない選手が対象。2ウェイシステム大会での入賞実績は参加資格に関係ありませんので、過去の2ウェイシステム大会の入賞者も出場可能です。
 - ・ケイオス-MAX 部門 (K-プロ面着用, 打撃ルール)
 - ・ケイオス-MAX 「WFCタイトル」 部門 (K-プロ面着用, 打撃ルール)
- ※ケイオス-MAX 部門 プロ経験者参加不可

表彰

優勝、準優勝者にはトロフィーと賞状を授与します。
2ウェイシステムの優勝、準優勝者にはメダルと賞状を授与します。
※海外の選手が参加したクラスは例外として授与します。

| | | |
|------|----------------|--------|
| 参加費用 | フルコンタクト空手 | ¥7,000 |
| | 硬式空手道 | ¥7,000 |
| | 型試合 | ¥5,000 |
| | 2ウェイシステム | ¥6,000 |
| | ケイオス-MAX ジュニア | ¥3,000 |
| | ケイオス-MAX 一般 | ¥7,000 |
| | ダブルエントリー(型+組手) | ¥8,000 |

(入賞者へのトロフィー・メダル、その他参加者へ賞状・パンフレット含む)
※型+組手のダブルエントリーができます。奮ってご参加ください。

申込み締切り **2025年8月15日(金)必着厳守** 申込書不足分はコピーして下さい。
※大会迄期限ギリギリな為、締切日を過ぎてからの申込みは一切受け付けできません。ご注意ください。

申込み方法 所定の申込書に記入捺印の上、参加費と共に**必ず現金書留で郵送してください。**
参加費は団体責任者が一括して参加申込み用紙を、現金書留にて締切日までに郵送してください。申込用紙のみ、参加費のみ、メール又はFAXのみの申込みは受け付けません。

- 注意事項
- ① 選手は事前に健康診断を必ず受診してください(診断書提出不要)。
 - ② スポーツ保険に各自加入してください。(保険は4月での更新の場合が多いのでご注意ください)また、試合当日は万一のため健康保険証の持参をお勧めいたします。
 - ③ セCONDは2名とし、正装にてお願いします。また、過激な応援はご遠慮下さい。
 - ④ 試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。
 - ⑤ 何らかの理由で参加不可能となった場合必ず大会事務局まで連絡してください。
 - ⑥ 大会事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうとご返却出来ません。
 - ⑦ ゼッケンは大会当日、各団体一括でお渡しします。
 - ⑧ 審判員・スタッフには昼食を用意致します。選手は各自ご用意ください。
 - ⑨ 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。各種報道機関等が取材する場合がありますが、映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。
 - ⑩ 女子クラスの道着の下へのTシャツ着用は、白色のみ認めます。
男子クラスのTシャツ着用は、禁止となります。
 - ⑪ 試合開始時にファールカップがない場合は失格とします。大会側からの貸出は行ないませんので、忘れないようにご注意ください。
 - ⑫ フルコンタクト空手女子クラスの防具で、胸部から腹部までを守るインナーベストの使用は禁止です。胸部のみを守るチェストガードをご使用ください。
 - ⑬ 試合について選手セCONDその他の審判、主催者側への抗議クレームは一切受け付けません。万が一あった場合は、その選手は失格とします。又、団体自体の退場もあり得ます。

送付宛先 〒166-0003 東京都杉並区高円寺南 4-28-2 第二高円寺 603号
「第4回 WMKO 世界空手道大会 実行委員会」宛て
TEL 03-5378-6036 ※転送の場合は留守電にメッセージを入れてください
携帯 070-5029-1110 (佐藤)

— 大会種目 —

「第4回 WMKO 世界マーシャルアーツ(武道)空手道選手権大会」

★フルコンタクト空手 ジュニア部門

| 種目番号 | 種目名 | 種目番号 | 種目名 |
|------|--------------------------|------|-------------------------|
| 01. | 幼年クラス男女混合【級の区分けなし】 | 14. | 小学5年男子 初中級【5級・黄帯まで】 |
| 02. | 小学1年男子 初級【白・オレンジ帯・9級まで】 | 15. | 小学5年男子 上級【4級・緑帯以上】(黒帯可) |
| 03. | 小学1年男子 中上級【8級・青帯以上】(黒帯可) | 16. | 小学5年女子 (黒帯可) |
| 04. | 小学1年女子 (黒帯可) | 17. | 小学6年男子 初中級【5級・黄帯まで】 |
| 05. | 小学2年男子 初級【9級・オレンジ帯まで】 | 18. | 小学6年男子 上級【4級・緑帯以上】(黒帯可) |
| 06. | 小学2年男子 中上級【8級・青帯以上】(黒帯可) | 19. | 小学6年女子 (黒帯可) |
| 07. | 小学2年女子 (黒帯可) | 20. | 中学男子軽量級(50kg未満)(黒帯可) |
| 08. | 小学3年男子 初級【7級・青帯まで】 | 21. | 中学男子中量級(60kg未満)(黒帯可) |
| 09. | 小学3年男子 中上級【6級・黄帯以上】(黒帯可) | 22. | 中学男子重量級(60kg以上)(黒帯可) |
| 10. | 小学3年女子 (黒帯可) | 23. | 中学女子 (黒帯可) |
| 11. | 小学4年男子 初級【7級・青帯まで】 | 24. | 高校男子軽中量級(60kg未満)(黒帯可) |
| 12. | 小学4年男子 中上級【6級・黄帯以上】(黒帯可) | 25. | 高校男子重量級(60kg以上)(黒帯可) |
| 13. | 小学4年女子 (黒帯可) | 26. | 高校女子 (黒帯可) |

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★フルコンタクト空手 一般男子・女子・マスターズ部門

| | | | |
|-----|----------------------------|-----|-----------------------------|
| 27. | 一般女子軽量級(52kg未満)(黒帯可) | 32. | (初級)白帯～青帯 一般男子重量級(70kg以上) |
| 28. | 一般女子重量級(52kg以上)(黒帯可) | 33. | (中級)黄帯～緑帯 一般男子軽中量級(70kg未満) |
| 29. | マスターズの部(40歳以上 70kg未満)(黒帯可) | 34. | (中級)黄帯～緑帯 一般男子重量級(70kg以上) |
| 30. | マスターズの部(40歳以上 70kg以上)(黒帯可) | 35. | (上級)茶帯以上 一般男子上級軽中量級(70kg未満) |
| 31. | (初級)白帯～青帯 一般男子軽中量級(70kg未満) | 36. | (上級)茶帯以上 一般男子上級重量級(70kg以上) |

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★硬式空手道部門

| | | | | | |
|-----|---------|-----|---------|-----|-------------|
| 37. | 幼児男女混合 | 48. | 高校2年生男子 | 59. | 高校1年生女子 |
| 38. | 小学1年生男子 | 49. | 高校3年生男子 | 60. | 高校2年生女子 |
| 39. | 小学2年生男子 | 50. | 小学1年生女子 | 61. | 高校3年生女子 |
| 40. | 小学3年生男子 | 51. | 小学2年生女子 | 62. | 一般女子 55kg以下 |
| 41. | 小学4年生男子 | 52. | 小学3年生女子 | 63. | 一般女子 55kg超級 |
| 42. | 小学5年生男子 | 53. | 小学4年生女子 | 64. | シニア女子 40歳以上 |
| 43. | 小学6年生男子 | 54. | 小学5年生女子 | 65. | 一般男子 60kg以下 |
| 44. | 中学1年生男子 | 55. | 小学6年生女子 | 66. | 一般男子 70kg以下 |
| 45. | 中学2年生男子 | 56. | 中学1年生女子 | 67. | 一般男子 70kg超級 |
| 46. | 中学3年生男子 | 57. | 中学2年生女子 | 68. | シニア男子 40歳以上 |
| 47. | 高校1年生男子 | 58. | 中学3年生女子 | 69. | シニア男子 50歳以上 |

*参加人数によりクラスの統廃合、クラス別編成を行う場合があります。予めご了承ください。

★型部門

| | | | | | |
|-----|-----------|-----|------------------|-----|-------------|
| 70. | 小学1～2年生男女 | 73. | 中学生男子 | 76. | 一般女子（16歳以上） |
| 71. | 小学3～4年生男女 | 74. | 中学生女子 | 77. | 一般男子（16歳以上） |
| 72. | 小学5～6年生男女 | 75. | マスターズ男女混合（50歳以上） | | |

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★2 ウェイスシステム（4人制トーナメント全員表彰・フルコンタクト空手ルール）

出場資格：未だ優勝、準優勝、3位入賞経験の無い選手が対象

（2ウェイスシステムでの入賞経験や一回勝っただけの優勝、準優勝、3位は除く）

| | | | |
|-----|-------------------------|------|------------------------|
| 78. | 幼年男女混合【級の区分けなし】 | 90. | 小学6年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯） |
| 79. | 小学1年男子【級の区分けなし】 | 91. | 小学6年男子 上級（4級緑帯～有段） |
| 80. | 小学2年男子【級の区分けなし】 | 92. | 小学5・6年女子 初級（無級白帯～7級青帯） |
| 81. | 小学1・2年女子【級の区分けなし】 | 93. | 小学5・6年女子 中上級（6級黄帯～有段） |
| 82. | 小学3年男子 初級（無級白帯～9級オレンジ帯） | 94. | 中学男子 軽量級(50kg 未満) |
| 83. | 小学3年男子 中上級（8級青帯～有段） | 95. | 中学男子 中量級(60kg 未満) |
| 84. | 小学4年男子 初級（無級白帯～7級青帯） | 96. | 中学男子 重量級(60kg 以上) |
| 85. | 小学4年男子 中上級（6級黄帯～有段） | 97. | 中学女子 |
| 86. | 小学3・4年女子 初級（無級白帯～7級青帯） | 98. | 高校男子 軽中量級(60kg 未満) |
| 87. | 小学3・4年女子 中上級（6級黄帯～有段） | 99. | 高校男子 重量級(60kg 以上) |
| 88. | 小学5年男子 初中級（無級白帯～5級黄帯） | 100. | 高校女子 |
| 89. | 小学5年男子 上級（4級緑帯～有段） | | |

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★ケイオス-MAX（K-プロ面着用立技打撃アマチュアルール）

| | | | | | |
|------|--------|------|----------|------|--------------|
| 101. | 幼児男女混合 | 106. | 小学5年男子 | 111. | 小学5～6年女子 |
| 102. | 小学1年男子 | 107. | 小学6年男子 | 112. | 中学女子 |
| 103. | 小学2年男子 | 108. | 中学男子 | 113. | 一般女子 |
| 104. | 小学3年男子 | 109. | 小学1～2年女子 | 114. | 一般男子 70kg 未満 |
| 105. | 小学4年男子 | 110. | 小学3～4年女子 | 115. | 一般男子 70kg 以上 |

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

★ケイオス-MAX「WFCタイトル」（K-プロ面着用立技打撃アマチュアルール）

| | | | | | |
|------|------------------------|------|------------------------|------|------------------------|
| 116. | 一般男子 ライト級 (65kg 未満) | 117. | 一般男子 ミドル級 (72kg 未満) | 118. | 一般男子 ヘビー級 (72kg 以上) |
|------|------------------------|------|------------------------|------|------------------------|

*参加人数によりクラスの統廃合を行う場合があります。予めご了承ください。

－ 試合規約 －

【フルコンコンタクト空手ルール】

組手の勝者は、一本勝・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより決定される。

| | | |
|------|----------|--|
| 試合時間 | 一回戦～準々決勝 | <ul style="list-style-type: none"> ● 幼年、小学生、中学生、高校生クラス、マスターズ 本戦(1分30秒)→延長(1分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない) ● 一般女子・一般男子色帯クラス・一般男子上級クラス 本戦(2分)→延長(1分)→マスト方式による判定(体重判定は行わない) |
| | 準決勝、決勝戦 | 再延長1分あり→マスト方式による判定(体重判定は行わない) |

1. 一本勝ち(技あり2本で一本) 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、相手が試合続行不可能となった場合。
3秒以内に立ち上がった場合は「技あり」。
上段蹴り、胴廻し回転蹴りがノーガードの相手に的確に当たった場合は技あり、触れただけや、押したような蹴りは技ありを取らない。
2. 判定基準
 - A. 定められた時間内で勝敗が決着しない場合は、有効打数優勢に試合を進めたか、減点等の総合判定を主審、副審が行い、過半数を支持された者が勝者となる。
 - B. 一回戦～準々決勝戦までは延長戦でマスト方式、準決勝・決勝戦は再延長戦でマスト方式により勝敗を決する。体重判定は行わないものとする。
 - C. 「注意」「減点」「技あり」の力関係
注意2＝減点1 減点1を受けている場合は負けとなる。
減点1<技あり 減点1を受けていても技ありを取っている場合は勝ちとなる。
注意4で失格。
 - D. 本戦での注意、減点は延長戦には持ち越されない。
3. 反則
 - A. 反則は悪質なものを除き、注意が与えられ、注意4で失格となる。
 - B. 拳・肘による顔面殴打。
 - C. 金的蹴り、貫手による顔面・首・頭突きの攻撃。
 - D. ダウンした相手に当てたり、蹴ったとき。
 - E. 以上の他審判員が特に反則とみなしたとき。
 - F. 相手をつかんだ時。
 - G. 主審判断により、特に悪質な試合態度とみなされた時。
 - H. 掌底または拳で押すこと。
 - I. 相手を抱えたままの攻撃。先に抱えた方が反則(相手の脇に腕を入れての攻撃も不可)
 - J. 一般部は膝蹴りの際の瞬間的なヒッカケは可、但し連続で行うことは、不可。
小中高校生のつかみ・ヒッカケはすべて反則。
 - K. 技のかけ逃げ、自ら技をかけているように見せ、倒れ、相手に攻撃させない。
 - L. 頭をつけての攻撃はバッティングの反則
 - M. 幼年・小学生の上段膝蹴りは安全性考慮のため反則。中学生以上は認める。
4. 失格
 - A. 試合中、審判員の指示に従わない時。
 - B. 出場時刻に遅れたり、出場しないとき。
 - C. 見合ったままでの状態で1分以上経過した時。
 - D. 粗暴な振るまい、悪質な試合態度とみなされたとき。
 - E. 注意を4回受けた時。
 - F. セCOND及び選手が相手選手や特に審判に対してヤジった場合、その選手だけでなく団体を即刻退場とする。
 - G. 軽量級、中量級で体重オーバーの際、減点か失格。
5. 正当な理由なくして試合を放棄した時。但し下記の場合は例外とする。
 - A. 大会主治医の診察を受け、その結果、試合続行不可能と見なされた時。
 - B. 試合直前または試合中、本人に関する不慮の事故(家族に何か不幸が生じた場合など)が発生し、審判長・審議委員長が協議の上、退場を許可した時。
 - C. 正当な理由なく試合を棄権及び放棄した場合は、違約金10万円を申し受けます。
 - D. 交流試合の為、審判によって下された判定に対する審議等の申し入れは一切できないこととします。
6. 防具
 - A. 幼年・小学生、中学生、高校生クラスはヘッドギア、拳サポーター、レッグサポーター、ファールカップ着用、中学生以上は膝サポーター着用を義務付ける。
 - B. 中学・高校女子はイサミのチェストプロテクター着用(小学校女子3年生から6年生は任意で着用)。
 - C. 一般色帯・一般女子・マスターズはパンチンググローブ(親指のみフィンガーカットグローブ可)。

オープンフィンガーグローブ、拳サポーターは不可)、レッグサポーター、ファールカップ着用を義務付ける。

- D. 防具は各自で用意してください。指定防具と同類の物であれば選手個人の防具を使用可能です。
 *(拳・足 甲サポーターは中身がスポンジ製で表は布製のものを使用)。
 E. 各クラス共テーピングは可。過度のテーピングは不可。パンテージの着用は不可。
 F. レッグサポーター内のプラスチックパットは禁止。つけて試合を行ったら失格。
 G. 一般上級クラス出場者は素手素足のうえファールカップ着用のこと。

【型ルール】

①正確さ(手の握り・目付き・下半身のふらつきなど) ②気合・気迫 ③優美さ ④緩急 ⑤難易度の5項目から判定をする。判定は審判3名による旗判定とする。
 ※試合形式はトーナメント方式で行う。
 ※創作型は禁止、茶髪・金髪は禁止、必ず清潔な空手着を着用してください。

【ケイオス MAX ルール】

試合時間 ジュニア 本戦 1分30秒 延長 1分 マスト判定

一般 本戦 2分 延長 1分 マスト判定

*先取り 7ポイント *同ポイント判定

1. 上段3連打 3point ダウンは4ポイント 2回で1本勝ち

2. 上段2連打 2point

3. 上段単発打はノーポイント

4. フック、アッパー禁止 *コンビネーションのロングフックのみ可

5. バックスピンチョップ禁止

6. 肘打ち禁止

*減点 1で3ポイント相手へ

*原点 2で失格

7. 上段蹴り 3point

8. 中段蹴り 1point *中段蹴りは基本ダメージを取る。

9. 掴み、投げ。抱える行為禁止

10. 後ろからの攻撃禁止

11. 相手を倒し決めのポーズ 1point

12. 一般部、女子、JrはKプロテクター及びスーパーセーフ面着用、指定拳サポーター、足甲サポーター及びファールカップ着用義務。鉄製ファールカップ禁止。テーピング、パンテージ禁止。

【硬式空手ルール】(全日本硬式空手道連盟審判規定に準拠して行う)

《注意事項》

- ・防具の貸し出しはありません。参加者が各自持参してください。
- ・面：Kプロテクター、空手面、スーパーセーフのいずれか。類似品可。
- ・胴：Kプロテクター、スーパーセーフ(類似品可)
 ※自身の体に合ったサイズを着用すること(全硬連規程サイズ)。
- ・拳サポーター：全硬連指定の拳サポーター、または布製のもの。
- ・脚サポーター：白で布製のものを着用すること。
- ・男子は必ずファールカップを着用すること。
- ・参加人数により、クラスの統廃合があります。

《試合時間》

| ク ラ ス | | 時 間 | 延 長 戦 | 試 合 |
|---------|--|-------|---------------------------|------|
| 幼年の部 | 男女混合 | 1分30秒 | 延長戦まで1分 (決勝のみ再延長あり) | 1本勝負 |
| 小学生・中学生 | 学年ごと男女別 | | | |
| 高校生 | | 2分 | 延長戦まで1分30秒 (決勝のみ再延長あり) | |
| 一般 | 有級:全国選抜なし(男女別) 一般:有級及び有段(男女別) シニア:40歳以上(男女別) | | | |

※勝負は1本勝ち、または判定、或いは反則、失格等により決定します。

(勝負)

1. 勝負は1本、あるいは判定による勝ち、或いは反則、失格による負けによって決定する。
2. ポイントにおいては、ポイントの多い方を勝ちとする（5ポイントの差が生じたときは、1本となり試合は終了とする）。
3. 攻撃目標は、次のとおりとする。
 - (1) 安全防具面部（面部の顔面部及び顔面部から耳側部の部分）
 - (2) 安全防具胴部（胸部と腹部及び防具の側面）

(1本及び技有りの判定基準)

1. 1本及び技有りの判定は次の各項による。
2. 以下の場合には1本とする。
 - (1) 基本的な正しい姿勢、かつ充実した気迫と適正なる間合いで有効な威力ある突き、蹴り、打ち、当てが定められた部位（相手の顔面、中段胸部と腹部）に十分コントロールして当て、極め、相手のバランスを崩し、倒し、残心を示した場合。
 - (2) 3連続技が確実に極まった場合（3連続技とは相手に技有りを3本連取し、その間相手の技有りを挟まない場合）。
 - (3) 5ポイントの差が生じた場合。
 - (4) 打撃技のダメージにより体がふらついている場合。
3. 技有りは、前項で決められた技で、1本に近い技である場合を技有りとする。この場合、上段の蹴り技は2ポイント、それ以外の技は1ポイントとする。
4. また、相手が転倒した際（足払いに因らない転倒を含む）に、瞬間的に寸止めを極めた場合は、技有りとする。その際、完全制圧した場合（相手が仰向けになった場合等）は2ポイント、それに準じる場合は1ポイントとする。
5. 主審の「止め」の合図の後の技は一切認めない。但し、「止め」の合図と同時にかけた有効な技は認める。
6. 試合者双方が場外に出た時かけた技は無効とする。但し、攻撃した者が瞬間場内にあり、主審の「止め」の合図の前にかけた有効な技は認める。
7. 次の場合は十分であっても1本と認めない。
 - ・相手をつかんだ時（空手衣・安全防具）

(優劣の判定基準)

1. 試合時間内に1本、技有り、反則、失格負けの無い時は監査役、主審、副審が協議のうえ、次の各項により総合的に優劣を判定する。
2. 技有りに近い技の有無
3. 反則注意の有無
4. 逃避の有無
5. 試合態度の優劣
6. 技術の優劣
7. 気迫戦意の度合
8. 攻撃、手数 of 多少
9. 戦術の優劣

(禁止事項)

1. 禁止される技は次のとおりとする。
2. 安全防具以外の部位への直接加撃
3. 股間部への加撃（金的）
4. 背面への直接加撃
5. 転倒者への直接加撃
6. 下肢への蹴り技（足底での足払いは可、足甲での蹴りは不可）
7. 投げ技（但し、相手を掴まずに崩すことは可）
8. バックハンド
9. 関節技
10. 頭部への膝蹴り
11. 手や腕で相手の頭を引き寄せての加撃
12. 開手技（中学生以下の場合）
13. 禁止される行為
 - (1) 極端な場外逃避、時間を空費するための行為
 - (2) 掴んだり組み付いたり、或いは暴力的な体当たり
 - (3) 罵倒、挑発的言動、相手の人格を無視するような言動、態度
 - (4) 技を決めた後、故意に試合場内を逃げ回ること
 - (5) 無防備

(反則等)

1. 禁止事項を犯そうとしたり、又は犯したときは主審により反則注意を宣せられる。反則注意後、更に注意さ

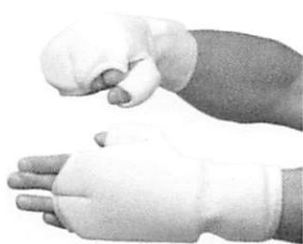
れるような事を犯すと反則負けとなる。

2. 軽微な反則については最初「警告」とし、その後反則をした場合「反則注意」の宣言を受け相手方に技有り（1ポイント）を与える。但し、反則行為が明らかに計画的で執拗を極めた場合は相手方に反則勝ちを与える。
3. 場外は1度目から場外の宣告をし、相手方に技有り（1ポイント）を与える。場外とは、片足1足がコートラインから外に出た場合を言う。
4. 次の場合は、直ちに失格を宣せられ負けとなる。この場合、監査役、主審、副審協議により、審判長の決裁を受け、以後の試合の出場停止をさせられる事もある。
 - (1) 空手道の権威を失墜する行為のあった時
 - (2) 試合中審判の指示に従わぬ時
 - (3) 極端に興奮し、試合続行上有害と認められた時
 - (4) 禁止事項を故意に無視する悪質な行為と認められた時
 - (5) その他、この審判規定に定めた事項に違反していると認められた時

【硬式空手ルール 指定防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。

- 布製拳サポーター
メーカーの指定なし



- 拳サポーター(幼年~一般)
全日本硬式空手道連盟公認



- Kプロテクター (マーシャルワールド製)
■スーパーセーフ面使用可



- K ボディープロテクター
マーシャルワールド製



- 胴プロテクター (硬質不可)
メーカーの指定なし



●防具規定

- ・K-プロテクターヘッドガード (マーシャルワールド製) 《スーパーセーフ面使用可》
- ・拳サポーター (硬質使用不可、全空連寸止め用使用不可) 布製のみ使用可。
- ・足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》
- ・胴 (硬式マーシャルワールド製) 《テコンドー胴可、硬質不可》
- ・ファウルカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》

【フルコンタクト空手ルール 指定防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。
フルコンタクト空手ルールの拳サポーターのメーカー指定はありません。

■ヘッドガード金網面(幼年~高校生)
 プラスチック面も使用可
 メーカーの指定無し

■ヘッドガード飛沫防止マウスシールド(任意)
 メーカーの指定無し



■拳サポーター(幼年~高校生)
 フルコンタクト用拳サポーター
 メーカーの指定無し

■パンチンググローブ(一般)
 メーカーの指定無し



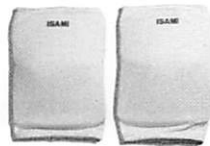
【フルコンタクト空手ルール・硬式空手ルール・アマチュア MMA ルール共通防具一覧】

感染症対策のため、大会側での防具の貸出しは行いません。必ず出場選手が各自用意してください。
 ※メーカーの指定はありません。 ※防具付き硬式空手ルールは膝サポーターの必要はありません。

■布製レッグガード

■布製膝サポーター

■ファールカップ



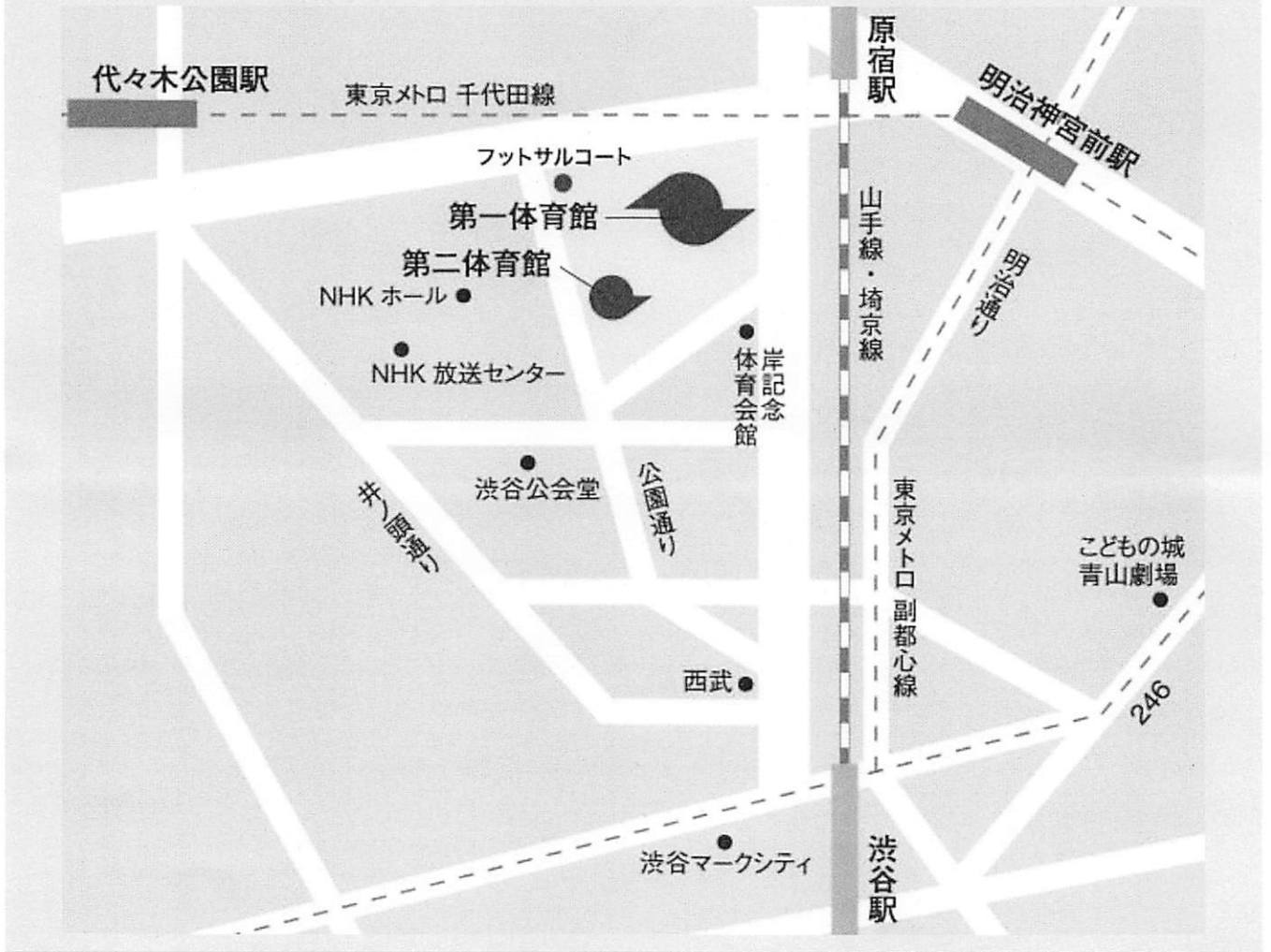
■女性用チェストガード
 (中学生以上着用義務)

■女性用アンダーガード
 (着用任意)



※胸部から腹部まで覆うインナーベストは使用禁止です。ご注意ください。
 ※足甲サポーター (ウレタン制不可) 《基本スポンジタイプ採用》
 ※ファウルカップ (プラスチック製) 《ムエタイ等鉄製不可》

国立代々木競技場第二体育館 地図・アクセス



国立代々木競技場 第2体育館

〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-2-1 TEL 03-3468-1177

※会場の駐車場はご利用いただけません。車でお越しの場合は必ず近隣のコインパーキングをご利用ください。